



自分の心と体を守るお話 2024.3.14 稜南中学校保健室

ほけんだより ～お家の方へ～



3年生が巣立ちました…

3月10日は卒業式でした。ここ数年間はコロナ関連で早まっていた卒業式も、通常時期での開催となりました。式の内容も元に戻り、沢山の方にお祝いしていただける素晴らしい卒業式でした。

アレルギーによるとと思われる頭痛や倦怠感を訴える生徒が増えています。今年も花粉の飛散量が多く、PM2.5も加わり、症状がひどくなる傾向にあるようです。風邪症状とも似てはいるのですが、体温は平常で他に思い当たることもなく、ただただ頭痛がつらくて身体全体が重い感じで授業が受けられないというパターンの生徒が多いです。服薬して調整している生徒もいます。ただし、服薬される場合は次のことを守ってください。

- ①保護者の許可のもと、薬を持参すること ②自分の薬を友達にあげないこと
③服薬後は運動を控えること ご家庭でのご確認をお願いします！！

臓器提供意思表示カード持っていますか？



3月4日の新聞に熊本大学病院で初の、脳死による臓器提供が実施されたと載っていました。脳腫瘍で入院していた10歳未満の女児からの提供で、女児本人は書面での意思表示をしていなかったものの、家族が承諾して臓器提供されたそうです。摘出された臓器は東京、京都、岡山で移植を待つ4名の方へ移植されたそうです。

稜南中では、今年度から1年生の道徳の授業で『臓器提供』について学び考える授業をしています。県臓器移植コーディネーターと担任がTT指導で授業をしています。授業の大きなテーマ【あなたの大切な人が脳死判定を受けたらあなたはどうしますか？】に対し、子供達は一生懸命話を聞いて、学んで、悩んで、『賛成、反対、わからない』、それぞれの考えで自分なりの答えを出していました。答えに正解も間違いもありません。自分はどうしたいのかをしっかり意思表示しておくことが、いざという時に判断する人のヒントになります。意思表示は、**健康保険証、運転免許証、マイナンバーカード、意思表示カード、インターネットによる意思表示登録**からできます。

3月9日は「感謝 thank you(サンキュー)の日」

今年度も1年間大変お世話になりました。思い返すと、新型コロナウイルス感染症が第5類に位置付けられ、これまで何事も控えなければならなかつたことが一気に元に戻り、『4年前の稜南中のやり方』を思い出しつつ、何とか過ごせた1年間だった気がします。特に、3年生は、これまでの経験の積み重ねがない状態で、沢山の行事を中心となって作り上げるのに、とても苦労させたと思います。本当に頑張ってくれました。でも、『もっと出来たのに。まだまだこんなもんじゃない…。』と、悔いが残るものもあります。来年開校30周年に向けて、生徒職員が一丸となってさらに前進していきます。最後になりますが、今年度1年間、ありがとうございました。